

**「2016年度 全上場企業 ホームページ充実度ランキング」
インフォテリアのコーポレートサイトが新興市場分野で9位を獲得！
～分かりやすい情報発信と使いやすさ向上に注力、昨年より大幅にランクアップ～**

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、インフォテリア）は、日興アイ・アール株式会社（以下日興 IR）が調査・発表した「2016年度全上場企業 ホームページ充実度ランキング」（※）の、新興市場のカテゴリにて第9位、総合では全上場企業の上位5%に入る第164位にランクインしたことをお知らせいたします。



IR サイト URL **日本語サイト** <https://www.infoteria.com/jp/ir>
英語サイト <https://www.infoteria.com/jp/en/ir/>

本調査は日興 IR が、「分かりやすさ」「使いやすさ」「情報の多さ」の3つの視点で設定した178の評価項目に基づき、株主、投資家、消費者、取引企業、就職希望者などの企業のステークホルダーが情報取得・状況把握するための要素をどの程度備えているかを、全上場企業3,688社のホームページを対象に調査したものです。インフォテリアは、昨年より下記の3点をポイントに IR サイトの充実を図ってまいりました。

【IR サイトの改善ポイント】

- (1) 日本語サイトとミラー化された英語サイトの新設
- (2) 「投資家のメリット」や「中期経営計画」、「用語集」など投資家向けコンテンツの充実
- (3) 最新 IR 資料の一括ダウンロードや RSS 配信など、「使いやすさ」を追求

< (1) 日本語サイトとミラー化された英語サイトの新設 >

新設した英語 IR サイト	日本語 IR サイト
<p>About Infoteria</p> <ul style="list-style-type: none"> About Infoteria Corporate Profile Our Philosophy History Management Team CSR Location <p>Management Objectives</p> <ul style="list-style-type: none"> CEO Message Corporate Governance Flow Chart for Information disclosure <p>IR library</p> <ul style="list-style-type: none"> Consolidated Financial Reports Archived Events <p>Financial</p> <ul style="list-style-type: none"> Income Statements Balance Sheets Cash Flows <p>Stock Information</p> <ul style="list-style-type: none"> General Stock Information Stock Quotation Shareholders Meeting Dividend Information Stock Options <p>Information for Shareholders</p> <ul style="list-style-type: none"> About Infoteria Corporate Profile Our Philosophy History <p align="center"> IR Policy Contact Infoteria IR Disclaimer IR Sitemap </p>	<p>インフォテリアとは</p> <ul style="list-style-type: none"> インフォテリアについて 会社概要 経営理念・創業理念 沿革 経営陣 CSR アクセス 採用情報 <p>経営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 社長メッセージ 経営計画 対処すべき課題 コーポレート・ガバナンス 事業等のリスク 情報開示の体制とフロー <p>IRライブラリー</p> <ul style="list-style-type: none"> 有価証券報告書等・決算短信 過去の決算発表・説明会情報一覧 動画ライブラリー <p>業務・財務</p> <ul style="list-style-type: none"> 業績ハイライト 財政状況 キャッシュフローの状況 配当状況 <p>株式情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式事務情報 株債情報 電子公告 マザーズ指数 株主総会 株主通信 配当情報・株主還元 ストックオプション <p>個人投資家の皆さまへ</p> <ul style="list-style-type: none"> インフォテリアについて 会社概要 経営理念・創業理念 沿革 株主メリット 個人投資家向け説明会 <p align="center"> IRポリシー よくあるご質問 IRお問い合わせ 免責事項 IRサイトマップ IRメールマガジン登録 用語集 </p>

＜ (2) 「投資家のメリット」や「中期経営計画」、「用語集」など投資家向けコンテンツの充実 ＞

中期経営計画を説明するコンテンツ	用語集
<div data-bbox="207 313 734 828"> <p>経営計画</p> <p>中期経営計画</p> <p>当社は、中期経営目標として、2016年度から2018年度の3年間で「売上が1.5倍の24億円」、「営業利益2倍の6億円」を目指します。更に目標を達成する指標として、「Triple Twenty」(3つの20)を掲げています。</p> <p>2016年度から2018年度の3年間（累計）目標と“Triple Twenty”</p> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 売上が 1.5倍 の 24億円 (2015年度比) ② 営業利益 2倍 の 6億円 (2015年度比) <p>Triple Twenty (3つの20)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2018年の営業利益率 20%台 に 2. 海外売上率を 20%台 に 3. フロー型売上比率を 20%台 に </div> <div data-bbox="750 313 909 828"> <p>投資家向け情報</p> <p>インフォテリアとは</p> <p>経営方針</p> <p>社長メッセージ</p> <p>経営計画</p> <p>対話すべき課題</p> <p>コーポレート・ガバナンス</p> <p>事業等のリスク</p> <p>情報開示の体制とフロー</p> <p>IRメニュー</p> <p>IRライブラリー</p> <p>業績・財務</p> <p>株式情報</p> <p>個人投資家の皆さまへ</p> <p>IRカレンダー</p> <p>IRポリシー</p> <p>よくあるご質問</p> <p>IRお問い合わせ</p> <p>お問い合わせ</p> <p>IRサイトマップ</p> <p>IRメールマガジン登録</p> <p>用語集</p> <p>English</p> </div>	<div data-bbox="957 313 1388 828"> <p>BI (Business Intelligence)</p> <p>【読み】 びじねすいんてりじえんす</p> <p>「BI (Business Intelligence)」とは、様々な企業内情報システムによって蓄積される膨大なデータを、収集・分析・加工して、企業の意思決定に活用すること、及びそのためのソフトウェアを指します。</p> <p>B to B (Business to Business)</p> <p>【読み】 びー・ふー・びー</p> <p>「B to B (Business to Business)」は、元来は企業間の物品売買やサービスの提供、企業と企業間との取引など企業間取引全体を指すが、特に「B to B」と称された場合には、インターネットを使用した企業間電子取引やそのためのソフトウェアのカテゴリを示すことが多い。</p> <p>これに対し、企業と一般消費者との取引、または、企業が一般消費者向けに行う事業のことを「B to C」(Business to Consumer)、あるいは「B2C」という。</p> <p>C</p> <p>C言語</p> <p>【読み】 しゃーげんご</p> <p>「C言語」は、世界的に広く普及しているコンピュータプログラミング言語の一つ。ISO (国際標準化機構) や JIS (日本工業規格) でも標準として採用されている。1972年にBrian Kernighan氏とDennis Ritchie氏によって開発されました。</p> </div>

＜ (3) 最新 IR 資料の一括ダウンロードや RSS 配信など、「使いやすさ」を追求 ＞

一括ダウンロード	RSS 配信
<div data-bbox="207 952 670 1187"> <p>最新IR資料</p> <p>第2四半期 (2016年7～9月期) 決算</p> <p>最新IR資料一式 [20.9MB] 決算短信 [549KB] 決算説明会資料 [2.65MB] 分野別の状況 [15.5MB] 補足資料 [2.6MB] アーカイブ動画配信</p> <p>中期経営計画</p> <p>中期経営計画 (2016年度～2018年度) [4.1MB] 動画配信</p> <p>事業戦略説明会 (2015年度)</p> <p>事業戦略説明会資料 [9.2MB] 動画配信 (約48分) 動画配信</p> </div>	<div data-bbox="734 952 1388 1187"> <p>IR ニュース</p> <p>2016年12月20日 プレスリリース Cloud Payment、インフォテリア、信興テクノミストがRPAソリューション提供に向けて協業を開始「経理のミカタデータ連携」で請求入金管理業務を完全自動化へ</p> <p>2016年12月12日 News Topic 対談：平野洋一郎 X Tobias Eichenwald 「IoTによるソフトウェアとハードウェアのつながり」</p> <p>2016年12月05日 プレスリリース N T Tデータ東海とASTERIAマスターパートナー契約を締結</p> </div>

インフォテリアは今回の受賞を機に、すべてのステークホルダーに必要な情報をタイムリーに提供すべく、より一層 IR サイトをはじめとした情報開示に努めてまいります。

(※) 「2016年度全上場企業 ホームページ充実度ランキング」とは、全上場企業ホームページにおける情報開示の充実度調査と、企業の情報開示に対する意識醸成の促進を目的としており、2003年度の開始以来毎年実施され、今年度で14回目となります。また、調査するホームページの評価項目は、日興アイ・アールが独自の視点で設定し、毎年見直しを行っており、このランキング結果は、株式会社日本経済新聞社のコーポレート・ガバナンス評価システム (NEEDS-Cges) の「情報開示・ウェブの充実度」項目における指標判断の一つに採用されています。今年度の調査結果はこちら：http://www.nikkoir.co.jp/rank/pdf/nkir_result_2016.pdf

■ 「インフォテリア株式会社」について (Web サイト <https://www.infoteria.com/>)

1998年に国内初のXML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に5,788社 (2016年9月末現在) の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,138件 (2016年9月末現在) の企業や公共機関で採用されています。

＜プレスリリース 掲載 URL＞

https://www.infoteria.com/jp/news/press/2016/12/27_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先 (報道機関窓口)】

インフォテリア株式会社 広報・IR 室：長沼史宏

TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: press@infoteria.com